

2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年5月11日

上場会社名 株式会社やまみ 上場取引所 東
 コード番号 2820 URL http://www.yamami.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山名 徹
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部長 (氏名)六車 祐介 (TEL)0848(86)3788
 四半期報告書提出予定日 2023年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の業績 (2022年7月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	11,993	15.0	768	△1.8	790	1.0	629	21.7
2022年6月期第3四半期	10,425	—	782	39.2	783	36.1	516	32.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	90.30	—
2022年6月期第3四半期	74.17	74.15

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期会計期間の期首から適用しております。このため、2022年6月期第3四半期の売上高の対前年同四半期増減率は、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	13,849	8,115	58.6
2022年6月期	13,414	7,685	57.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 8,116百万円 2022年6月期 7,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2023年6月期	—	14.00	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	—	—	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の業績予想 (2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	8.6	905	0.3	920	1.9	700	15.4	100.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期3Q	6,967,500株	2022年6月期	6,967,500株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	240株	2022年6月期	205株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期3Q	6,967,285株	2022年6月期3Q	6,967,295株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、行動制限の緩和やインバウンド需要回復により、徐々に経済活動の正常化が進む一方で、資源・原油価格の高騰による物価上昇やウクライナ情勢の変化等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属します食品製造業におきましても、人流の回復に伴い外食業界やコンビニエンスストアでは復調が見られるものの、コストプッシュ型のインフレにより消費者の生活防衛意識は高まり、スーパーマーケットでは買い控えや割安なPB商品の需要が高まるなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は全従業員を対象に「改善提案活動」を実施し、全工場でコスト削減に取り組んでおります。また、各販売先様には、納入価格の改定をお願いし実施させて頂いておりますが、製品製造における急激な仕入れ単価上昇分をすべて転嫁するまでには至っておりません。引き続き省エネルギー・ローコスト運営の推進を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、国内産大豆を使用した製品の販売が好調で、全工場で前年同四半期増加となり、売上高は11,993百万円と前年同四半期と比べ1,568百万円(15.0%)の増加となりました。

利益につきましては、営業利益は768百万円と前年同四半期と比べ△13百万円(△1.8%)の減益、経常利益は790百万円と前年同四半期と比べ7百万円(1.0%)の増益、四半期純利益は農林水産省補助事業である「輸入小麦等食品原材料価格高騰緊急対策事業」の補助金収入もあり、629百万円と前年同四半期と比べ112百万円(21.7%)の増益となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して435百万円増加し、13,849百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して692百万円増加し、2,841百万円となりました。これは主に現金及び預金が295百万円、売掛金が318百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末と比較して257百万円減少し、11,008百万円となりました。これは建物及び構築物が147百万円減少したこと等によるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における総負債は、前事業年度末と比較して4百万円増加し、5,733百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して423百万円増加し、3,240百万円となりました。これは主に買掛金が375百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末と比較して418百万円減少し、2,493百万円となりました。これは主に長期借入金397百万円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して430百万円増加し、8,115百万円となりました。これは主に、利益剰余金が441百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年2月14日の「2023年6月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	160,848	455,971
売掛金	1,594,643	1,913,453
商品及び製品	55,703	70,004
原材料及び貯蔵品	282,653	385,453
その他	54,315	16,213
流動資産合計	2,148,165	2,841,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,085,971	3,938,313
機械装置及び運搬具(純額)	4,876,938	4,709,814
土地	2,126,946	2,126,946
建設仮勘定	84,670	148,633
その他	24,111	19,829
有形固定資産合計	11,198,637	10,943,537
無形固定資産	8,158	5,636
投資その他の資産	59,277	59,293
固定資産合計	11,266,073	11,008,468
資産合計	13,414,238	13,849,563
負債の部		
流動負債		
買掛金	984,004	1,359,407
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	550,858	507,955
未払金	583,405	818,663
未払法人税等	211,051	175,838
未払消費税等	—	12,923
賞与引当金	11,170	45,080
その他	276,746	220,517
流動負債合計	2,817,236	3,240,385
固定負債		
長期借入金	2,357,169	1,960,151
リース債務	396,927	378,823
繰延税金負債	116,137	115,633
その他	41,405	38,722
固定負債合計	2,911,638	2,493,329
負債合計	5,728,875	5,733,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,245,724	1,245,724
資本剰余金	1,218,724	1,218,724
利益剰余金	5,211,472	5,652,506
自己株式	△443	△443
株主資本合計	7,675,478	8,116,512
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	485	△664
評価・換算差額等合計	485	△664
新株予約権	9,398	—
純資産合計	7,685,363	8,115,848
負債純資産合計	13,414,238	13,849,563

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	10,425,103	11,993,680
売上原価	8,173,301	9,587,839
売上総利益	2,251,802	2,405,841
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	1,055,686	1,183,636
広告宣伝費	29,940	29,532
販売手数料	86,317	101,727
給料及び賞与	142,986	139,043
賞与引当金繰入額	4,920	6,680
減価償却費	2,451	2,084
その他	147,472	174,999
販売費及び一般管理費合計	1,469,775	1,637,704
営業利益	782,026	768,136
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	66	82
助成金収入	11,701	11,496
自動販売機収入	3,609	3,512
スクラップ売却収入	1,177	2,076
受取保険金	—	20,976
その他	2,196	1,504
営業外収益合計	18,752	39,651
営業外費用		
支払利息	12,887	15,708
その他	4,415	1,112
営業外費用合計	17,302	16,821
経常利益	783,477	790,966
特別利益		
補助金収入	—	145,232
新株予約権戻入益	164	9,398
特別利益合計	164	154,630
税引前四半期純利益	783,641	945,597
法人税等	266,882	316,446
四半期純利益	516,758	629,151

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。